

揭示を開始した日

(倫理審査委員会承認日以降)

研究に関するお知らせ

研究の名称: 膝痛有訴者を対象とした腰椎の運動によって膝痛が改善する者とそうでない者との定量的感覚検査の反応の違いの解明

医療法人社団誠馨会セコメディック病院 リハビリテーション部では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

近年、膝痛がある方でも腰を反らせる運動で膝痛が減少することが数多く報告されています。我々は、膝の痛みが腰を反らせる運動で改善する人とそうでない人とは痛みの検査の結果が異なると考えています。それを検証することが本研究の目的です。

本研究では、変形性膝関節症の診断がついている方々(性別は問いません)を対象として腰を反らせる運動の前後で膝の痛みが変化するかを専用の検査器具(右図)を用いて検証します。調査回数は1回で、研究期間は2028年12月末までです。

検査器具での測定の際には軽度の痛みを誘発しますが、世界的に用いられている安全な方法で実施するため、危険性は低いものとなっています。



■研究の対象となる方

- ・当院にて変形性膝関節症の診断名がついており、理学療法を受けている方
- ・うつ伏せで腰を反らす運動が実施可能な方

■研究の対象とならない方

- ・妊娠している方や妊娠の可能性がある方
- ・認知症や精神疾患の診断名がついている方
- ・中枢性疾患(脳卒中など)や神経難病(パーキンソン病など)の診断がついている方
- ・医師から運動を止められている方

■研究に用いる試料・情報の種類

- ・プロフィール情報(年齢、性別、身長、体重、痛みの程度、期間)
- ・アンケート情報(膝の機能、痛みに対する信念、痛みへの恐怖、健康状態、生活上の困難さ、活動量、痛みへの過敏性、痛みの長期化)
- ・痛みの検査で得られた痛みに対する反応の指標等

※これらの情報は政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き・手続きにかかる手数料等

希望に応じて個人方法の保護や研究の独創性の保護に支障がない範囲で研究計画書を閲覧することができます。必要な際は、最後のページに記載された研究責任者にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者:

医療法人社団誠馨会セコメディック病院 リハビリテーション部
埼玉県立大学保健医療福祉学研究科博士後期課程
千葉弘樹

■お問い合わせ先

施設名:医療法人社団誠馨会セコメディック病院
住所:〒273-0053 千葉県船橋市豊富町 696-1
電話:047-457-9900 内線231
リハビリテーション部 千葉弘樹

■掲示場所・交付場所

- ・掲示場所:整形外科およびリハビリテーション科の待合室、セコメディック病院のホームページ
- ・情報公開文書(対象者説明文書)の提供場所:リハビリテーション室